

< 調査のあらまし >

1. 調査の目的

この調査は、県政に対する県民の関心、意見、要望、評価などをとらえ、県行政の推進を図るうえで必要な基礎的資料を得るために実施したものである。

2. 調査の項目

- | | |
|---------------------------------|-----------------------|
| (1) 生活意識 | (7) 食の安全 |
| (2) 茨城県民の郷土愛 | (8) 農林水産物の購入に関する意識 |
| (3) 第74回国民体育大会及び第19回全国障害者スポーツ大会 | (9) 道路・交通 |
| (4) 環境問題 | (10) 県民の治安に関する意識とその変化 |
| (5) 在宅における医療・介護の提供体制 | (11) 広報活動 |
| (6) 障害を理由とした差別の解消 | (12) 県政への要望 |

3. 調査の設計

- | | |
|------------|----------------------|
| (1) 調査地域 | 茨城県全域 |
| (2) 調査対象 | 県内に居住する満18歳以上の男女個人 |
| (3) 標本数 | 1,500人 |
| (4) 抽出方法 | 住民基本台帳等からの層化二段無作為抽出法 |
| (5) 調査方法 | 調査員による個別面接聴取法 |
| (6) 調査時期 | 平成29年7月20日～7月31日 |
| (7) 調査実施機関 | 株式会社 サーベイリサーチセンター |

4. 回収結果

- | | | | |
|---------------|---------------|-------------|----------------------|
| (1) 有効回収数 (率) | 1,072 (71.5%) | | |
| (2) 調査不能数 (率) | 428 (28.5%) | | |
| 〔調査不能の内訳〕 | 転居 | 34 (7.9%) | 住所不明 26 (6.1%) |
| | 長期不在 | 42 (9.8%) | 拒否 151 (35.3%) |
| | 一時不在 | 141 (32.9%) | その他 (病気など) 34 (7.9%) |

5. 報告書の見方

本報告書を読む際には、次の点に留意してください。

1. 比率はすべて百分率で計算し、小数点以下第2位を四捨五入して計算した。このために、百分比の合計が100%にならないことがある。
2. 基数となるべき実数はnとして掲載した。その比率は件数を100%として計算した。
3. 1人の回答者が複数回答で行う設問では、その比率の合計が100%を上回ることがある。
4. 図表・本文では、スペースの都合等により回答選択肢を省略して表記している場合がある。
5. クロス集計では、分析軸の「その他」、「無回答」を掲載していないため、分析軸における各項目のnの合計値と全体の数値とが合わない場合がある。
6. クロス集計時に、nが小さい数字になる場合は統計的誤差が生じる可能性が高いので注意が必要である。
7. この調査の標本誤差は次の式によって得られる。ただし、信頼度を95%とする。

$$\text{標本誤差} = \pm 2 \sqrt{2 \frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

N = 母集団数（茨城県の18歳以上人口）
 n = 比率算出の基数（回答者数）
 p = 回答の比率（%）

今回の調査結果の標本誤差は下記のようになる。

回答比率 (p) 回答者数 (n)	90%または 10%程度	80%または 20%程度	70%または 30%程度	60%または 40%程度	50%程度
1,072	± 2.59%	± 3.46%	± 3.96%	± 4.23%	± 4.32%
1,000	± 2.68%	± 3.58%	± 4.10%	± 4.38%	± 4.47%
500	± 3.79%	± 5.06%	± 5.80%	± 6.20%	± 6.32%
300	± 4.90%	± 6.53%	± 7.48%	± 8.00%	± 8.16%
100	± 8.49%	± 11.31%	± 12.96%	± 13.86%	± 14.14%

※ 上表は $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。

〈注／この表の見方〉

例えば、「ある設問の回答者数が1,072人であり、その設問中の選択肢の回答比率が60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも± 4.23%以内（55.77～64.23%）である」とみることができる。

< 調査対象の属性 >

【地域】	(n)	(%)	
県北	250	23.3	23.3
県央	180	16.8	16.8
鹿行	85	7.9	7.9
県南	340	31.7	31.7
県西	217	20.2	20.2
【市郡】	(n)	(%)	
人口10万人以上の市	476	44.4	44.4
人口5万人以上の市	318	29.7	29.7
人口5万人未満の市 (市部 計)	954	89.0	89.0
郡部	118	11.0	11.0
【性別】	(n)	(%)	
男性	512	47.8	47.8
女性	560	52.2	52.2
【年齢】	(n)	(%)	
18～19歳	10	0.9	0.9
20～29歳	75	7.0	7.0
(18～29歳 計)	85	7.9	7.9
30～39歳	121	11.3	11.3
40～49歳	217	20.2	20.2
50～59歳	188	17.5	17.5
60～69歳	272	25.4	25.4
70歳以上 (60歳以上 計)	461	43.0	43.0
【職業】	(n)	(%)	
農林漁業	63	5.9	5.9
商工サービス業	107	10.0	10.0
自由業	22	2.1	2.1
管理職	56	5.2	5.2
事務職・専門技術職	272	25.4	25.4
労務職	135	12.6	12.6
生徒・学生	21	2.0	2.0
主婦・主夫(勤めについていない)	229	21.4	21.4
その他の無職	165	15.4	15.4
(自営・家族従業 計)	192	17.9	17.9
(被傭者 計)	463	43.2	43.2
(無職 計)	415	38.7	38.7
無回答	2	0.2	0.2
【居住年数】	(n)	(%)	
3年未満	8	0.7	0.7
3～4年	8	0.7	0.7
5～9年	28	2.6	2.6
(9年以下 計)	44	4.1	4.1
10～19年	58	5.4	5.4
20～29年	132	12.3	12.3
30年以上	838	78.2	78.2

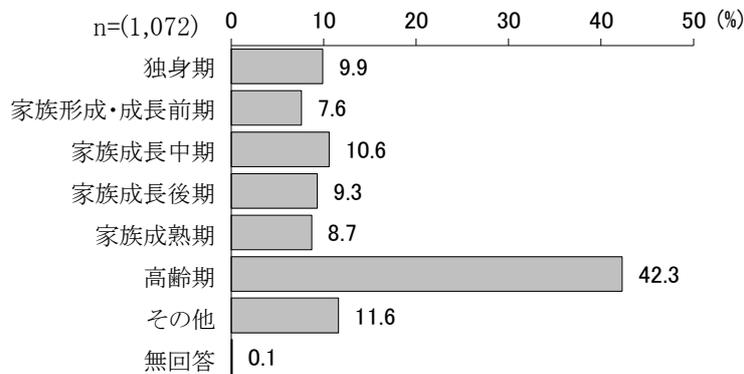
【出身県】	(n)	(%)	
茨城県	809	75.5	75.5
茨城県外	261	24.3	24.3
無回答	2	0.2	0.2
【家族構成】	(n)	(%)	
独身	212	19.8	19.8
子どものいない夫婦	60	5.6	5.6
末子が小学校入学前の子どもの親	92	8.6	8.6
末子が小学生の子どもの親	69	6.4	6.4
末子が中学生の子どもの親	45	4.2	4.2
末子が高校・大学・大学院生の子どもの親	100	9.3	9.3
末子が教育終了し、就職または結婚した子どもの親	479	44.7	44.7
その他	8	0.7	0.7
無回答	7	0.7	0.7
【同居している子どもの有無】	(n)	(%)	
小学校入学前の子ども	88	8.2	8.2
小学校在学中の子ども	106	9.9	9.9
中学校在学中の子ども	75	7.0	7.0
高校在学中の子ども	95	8.9	8.9
大学在学中の子ども	57	5.3	5.3
学校を終えた未婚の子ども	207	19.3	19.3
結婚した子ども	99	9.2	9.2
同居している子どもはいない	231	21.5	21.5
子どもはいない	272	25.4	25.4
無回答	14	1.3	1.3
【高齢者との同居】	(n)	(%)	
いる	579	54.0	54.0
いない	485	45.2	45.2
無回答	8	0.7	0.7
【新聞の購読】	(n)	(%)	
購読している	771	71.9	71.9
購読していない	298	27.8	27.8
無回答	3	0.3	0.3
【インターネット利用環境の有無】	(n)	(%)	
利用できる	818	76.3	76.3
利用できない (パソコンやスマートフォンを持っているがインターネットに接続していない)	85	7.9	7.9
利用できない (パソコンやスマートフォンを持っていない)	155	14.5	14.5
無回答	14	1.3	1.3
【住居形態】	(n)	(%)	
一戸建住宅	981	91.5	91.5
一戸建住宅以外の集合住宅	91	8.5	8.5
【調査地点環境】	(n)	(%)	
住宅地	772	72.0	72.0
商店街	39	3.6	3.6
工場地区	1	0.1	0.1
農山漁村地区	260	24.3	24.3

【ライフステージの設定】

本調査の対象者の年齢構成は3ページにあるとおりだが、県民の意識は家族構成、特に、子どもの成長段階によって異なると考えられる。そこで、末子の成長段階を分類の中心とし、ライフステージとして下記のとおり6分類した。

1. 独身期…39歳までの独身者
2. 家族形成・成長前期…39歳までの夫婦だけの世帯、及び末子が6歳未満の世帯
3. 家族成長中期…末子が小・中学生の世帯
4. 家族成長後期…末子が高校・大学生の世帯
5. 家族成熟期…59歳までの夫婦で、末子が教育終了している世帯
6. 高齢期…60歳以上で、上記分類に該当しない人
7. その他…上記1～6以外の人

ライフステージ構成



< 標本抽出法 >

母集団 : 茨城県の市町村に居住する18歳以上の男女個人
 標本数 : 1,500
 地点数 : 市部 92地点
 町村 10地点
 計 102地点
 抽出法 : 層化二段無作為抽出法

〔層化〕

1. 県内の市町村を、市または郡を単位として、次の5地域に分類した。

県北	日立市, 常陸太田市, 高萩市, 北茨城市, ひたちなか市, 常陸大宮市, 那珂市, 那珂郡, 久慈郡
県央	水戸市, 笠間市, 小美玉市, 東茨城郡
鹿行	鹿嶋市, 潮来市, 神栖市, 行方市, 鉾田市
県南	土浦市, 石岡市, 龍ヶ崎市, 取手市, 牛久市, つくば市, 守谷市, 稲敷市, かすみがうら市, つくばみらい市, 稲敷郡, 北相馬郡
県西	古河市, 結城市, 下妻市, 常総市, 筑西市, 坂東市, 桜川市, 結城郡, 猿島郡

2. 各地域内においては、さらに市郡規模によって次のように分類した。

- ・人口10万人以上の市
- ・人口5万人以上の市
- ・人口5万人未満の市
- ・郡部

(注) ここでいう市とは、平成29年4月1日現在市制施行の地域をさす。

〔標本数の配分〕

各地域・市郡規模別の層における18歳以上の人口（平成29年7月1日現在の推定数）より、1つの調査地点の標本数が15人程度になるように調査地点の数を決定し、1,500の標本を比例配分した。

〔抽出〕

1. 調査地点は、平成27年国勢調査時に設定された調査区を基本単位として使用した。
2. 調査地点の抽出は、調査地点が2地点以上割当てられた層については、

$$\frac{\text{層における調査区数の合計}}{\text{層で算出された調査地点数}} = \text{抽出間隔}$$

を算出し、等間隔抽出法によって該当番目が含まれる調査区を抽出して抽出の基点とした。

3. 抽出に際しての各層内における市町村の配列順序は、総務省設定の市区町村コードに従った。
4. 調査地点における対象者は、住民基本台帳及び選挙人名簿により、抽出の基点から等間隔抽出法によって抽出した。

各地域・市郡規模別（層別）標本数・調査地点数

地域	摘要	人口10万人以上の市	人口5万人以上の市	人口5万人未満の市	郡部(町村)	計
県北	推定母集団	282,611	90,284	97,622	45,530	516,047
	標本数	175	56	60	28	319
	地点数	12	4	4	2	22
県央	推定母集団	221,414	106,729	0	58,885	387,028
	標本数	137	66	0	37	240
	地点数	9	4	0	3	16
鹿行	推定母集団	0	134,676	95,003	0	229,679
	標本数	0	83	59	0	142
	地点数	0	6	4	0	10
県南	推定母集団	387,007	293,221	71,722	74,510	826,460
	標本数	240	182	44	46	512
	地点数	16	12	3	3	34
県西	推定母集団	206,037	139,120	71,506	46,255	462,918
	標本数	128	86	44	29	287
	地点数	9	6	3	2	20
総数	推定母集団	1,097,069	764,030	335,853	225,180	2,422,132
	標本数	680	473	207	140	1,500
	地点数	46	32	14	10	102

< 調査地点一覧 >

地域	都市規模	調査対象地点	対象数	地域	都市規模	調査対象地点	対象数
県北	十万人以上の市	日立市会瀬町3丁目	15	県南	十万人以上の市	土浦市桜町3丁目	16
		日立市諏訪町	14			土浦市右靱町3区	15
		日立市滑川本町4丁目	14			土浦市中村町1区	15
		日立市塙山町1丁目	15			土浦市上高津新町	15
		日立市小木津町4丁目	15			土浦市真鍋4丁目	15
		日立市みかの原町2丁目	14			取手市西1丁目	15
		日立市南高野町1丁目	15			取手市東2丁目	15
		ひたちなか市大字中根	15			取手市戸頭7丁目	15
		ひたちなか市勝田本町	14			取手市平野	14
		ひたちなか市大字東石川	14			つくば市春日4丁目	15
		ひたちなか市大字高野	15			つくば市筑穂1丁目	15
		ひたちなか市殿山町2丁目	15			つくば市吾妻2丁目	15
		つくば市松代4丁目	15			つくば市手子生	15
	つくば市桜2丁目	15	つくば市大井			15	
	常陸太田市白羽町	14	石岡市旭台1丁目			15	
	常陸太田市下高倉町	14	石岡市東田中		16		
	那珂市中央	14	石岡市柿岡		15		
	那珂市堤	14	龍ヶ崎市北方町		15		
	未満の市	高萩市大字上手綱	15		龍ヶ崎市久保台2丁目	15	
北茨城市関南町神岡上		15	龍ヶ崎市大徳町	15			
常陸大宮市東富町		15	牛久市南6丁目	16			
常陸大宮市油河内		15	牛久市ひたち野東3丁目	15			
郡部		那珂郡東海村東海1丁目	14	守谷市大柏	15		
	久慈郡太子町大字太子	14	守谷市中央一丁目	15			
県央	十万人以上の市	水戸市朝日町	16	つくばみらい市大字高岡	15		
		水戸市水府町	15	未満の市	稲敷市上根本	15	
		水戸市酒門町	15	かずみがうら市稲吉5丁目	14		
		水戸市河和田町	15	かずみがうら市東野寺	15		
		水戸市下入野町	15	稲敷郡阿見町大字阿見	16		
		水戸市姫子2丁目	15	稲敷郡阿見町大字荒川本郷	15		
		水戸市河和田3丁目	16	北相馬郡利根町四季の丘2丁目	15		
		水戸市曙町	15	郡部	古河市上辺見	15	
		水戸市堀町	15		古河市大山	14	
	笠間市大字鯉淵	16	古河市西町		14		
	笠間市来栖	17	古河市旭町2丁目		14		
	笠間市片庭	17	古河市東山田沼影		14		
	小美玉市大字花野井	16	筑西市一本松		14		
	東茨城郡茨城町大字大戸大山原	12	筑西市高島		14		
	東茨城郡大洗町磯浜町東光台	13	筑西市小栗		15		
	東茨城郡城里町大字勝見沢	12	筑西市藤ヶ谷	14			
	県東	十万人以上の市	鹿嶋市大字田谷	14	県西	十万人以上の市	結城市大字結城神明町
鹿嶋市大字宮津台			14	結城市大字上成			14
神栖市大野原中央6丁目			14	常総市水海道山田町			14
神栖市知手中央5丁目			14	常総市内守谷町きぬの里2丁目			14
神栖市太田西宝山			13	坂東市岩井			15
神栖市波崎西部高野			14	坂東市木間ヶ瀬			14
未満の市		潮来市上戸	15	未満の市		下妻市下妻字田町	15
		行方市粗毛	15	下妻市中居指		15	
		鉾田市大字梶山	15	桜川市真壁町原方		14	
		鉾田市大字鹿田	14	郡部		結城郡八千代町大字磯	15
			猿島郡境町大字塚崎	14			

